

各関係機関・団体の長 殿

鹿児島県病害虫防除所長

平成20年度発生予察技術情報第11号（果樹カメムシ類）について（送付）

このことについて、下記のとおり取りまとめましたので送付します。

平成20年度技術情報第11号

果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ）の誘殺数が、8月第3半旬から増加し、一部の地域で果樹園への飛来が認められた。山林におけるカメムシ類の発生が増加しており、今後、果樹園への飛来に対する注意が必要である。

1 対象作物 カンキツ、ナシ、カキ

2 情報の根拠

- (1) 薩摩川内市東郷町では、予察灯における8月第3、4半旬の誘殺数が増加しており、第4半旬ではチャバネアオカメムシが689頭（前年23頭、平年160頭）、ツヤアオカメムシが112頭（前年28頭、平年30頭）であった（図1）。
- (2) 出水市やさつま町では、8月中旬から山林に近い一部のカンキツ園やナシ園でカメムシ類の飛来が認められた。
- (3) ヒノキ樹での寄生虫数は、8月下旬調査で26.8頭/地点（うち、成虫19.5頭）で、8月上旬の26.3頭/地点（うち、成虫17.9頭）とほぼ同程度で推移している。しかし、寄生虫数が減少している地域も認められることから、ヒノキ樹からの成虫の離脱が始まっている可能性が高い（表1、図2）。
- (4) ヒノキ樹に寄生しているカメムシ類は、口針鞘数（吸汁痕数）が約25本/果を越えると樹上から離脱する。8月下旬の平均口針鞘数は15.0本/果（前年5.9）で、8月上旬の7.4本/果（前年3.0）よりもかなり増加している（図2）。
- (5) 本年のヒノキ球果結実量は中程度で前年よりも多いため、新成虫の発生も多めに推移している。今後、餌不足によりヒノキ樹から離脱して局地的に果樹園へ飛来する可能性がある。

3 防除上注意すべき事項

- (1) カメムシ類の飛来は地域間差、ほ場間差があるので、朝夕に園内外を見回り、飛来を認めたら直ちに防除する。
- (2) 山林（ヒノキ、スギ）に近い果樹園ほど飛来数が多くなる傾向があり、特に、防風樹としてヒノキ樹を植栽している園地では注意する。
- (3) 飛来を認めた場合、一回目の防除は残効の長いネオニコチノイド系薬剤または合成ピレスロイド系薬剤を選択する。合成ピレスロイド系薬剤は、ハダニ類の発生を助長するので散布後の発生に注意する。
- (4) 防除にあたっては、防除薬剤の使用回数や使用時期を厳守し、収穫期の近い樹種では、収穫開始予定日を想定して農薬を選定する。

<参考資料>

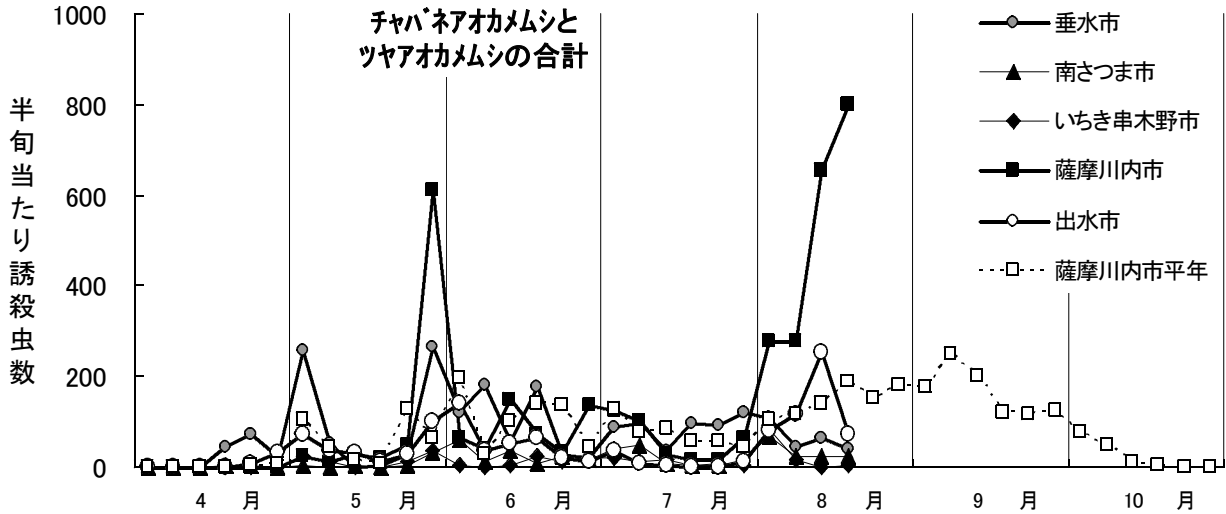


図1 予察灯におけるカメムシ類（2種計）の誘殺状況（平成20年）

表1 ヒノキ樹でのカメムシ類寄生状況（7～8月調査）¹⁾

調査場所	ツヤアオカメムシ				チャバネアオカメムシ			
	7月上旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬	7月上旬	7月下旬	8月上旬	8月下旬
いちき串木野市1	10(2) ²⁾	15(7)	3(1)	4(0)	13(2)	25(13)	31(13)	20(6)
いちき串木野市2	0(0)	9(4)	5(2)	7(1)	17(9)	28(14)	36(15)	25(17)
薩摩川内市東郷町	0(0)	3(0)	1(0)	2(0)	1(0)	4(0)	10(0)	24(3)
さつま町	0(0)	0(0)	2(0)	0(0)	0(0)	8(5)	21(9)	32(14)
阿久根市	1(0)	12(4)	13(5)	8(2)	1(0)	20(8)	29(8)	30(14)
出水市高尾野町	1(0)	18(4)	8(1)	19(7)	1(0)	12(6)	13(4)	28(4)
出水市1	3(0)	7(4)	9(0)	7(1)	0(0)	8(7)	16(6)	20(8)
出水市2	0(0)	0(0)	9(1)	2(0)	5(3)	18(10)	31(8)	19(2)
垂水市1	2(1)	0(2)	0(0)	0(0)	5(0)	16(14)	14(5)	4(3)
垂水市2	2(0)	0(2)	0(0)	1(1)	2(0)	17(16)	12(5)	2(1)
南さつま市加世田	0(0)	10(2)	3(0)	1(0)	4(0)	12(5)	12(8)	6(0)
日置市吹上町	1(0)	10(4)	15(3)	4(1)	4(1)	19(13)	27(7)	30(2)
平均	1.4(0.2)	8.6(3.1)	5.7(1.1)	4.6(1.1)	4.0(1.1)	18.8(10.8)	20.7(7.3)	22.2(6.2)

注) 1. 調査日：平成20年7月2～3日（月上旬），7月25～27日（下旬），8月7日～8日（月上旬），8月19～21日（下旬）

2. 数字は1地点当たりの平均値で，（ ）内は幼虫数で内数

3. 1地点5ヶ所における防虫網で20回振るい落とした数値

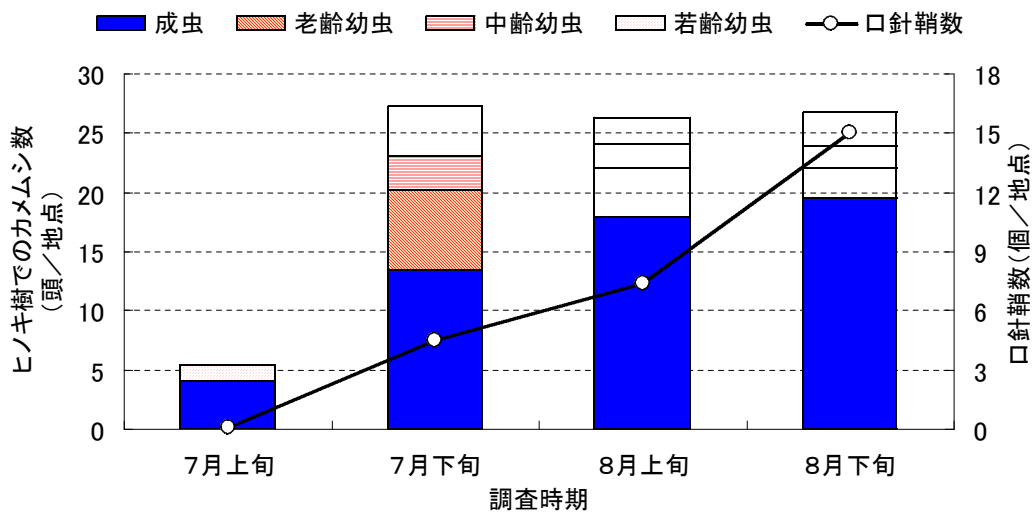


図2 ヒノキ樹でのカメムシ類（2種計）の寄生推移（県内12地点平均）